

心臓エコー 講演&ライブオンセミナー

実技では超音波画像と手元操作を同時にご覧になれます

＜講師＞日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医学科 獣医内科学研究室
助教 鈴木 亮平 先生

＜プロフィール＞日本獣医生命科学大学卒。
大学および大学院では、日獣大の小山秀一教授（獣医内科学研究室）に師事し、超音波検査を中心とした循環器診療、研究および教育活動に従事する。
犬猫の心臓病の研究、学会発表、論文執筆、雑誌への寄稿など多数。

＜講演内容＞

心エコー図検査には、画像の描出、そして評価において経験と技術が要求されます。とくに適切な画像が描出できないと評価がそもそも始まらないことから、まず描出手技の確立が求められると思います。

しかし、様々な品種や年齢、そして性格、さらには病態の異なる動物が来院する我々の臨床現場では、毎回安定した心エコー描出にならない。うまくいかない。途中で断念してしまう。何を見たらよいかわからないといった声も多くお聞きします。

今回は、心エコー図検査に必要な、とくに“描出手技”にフォーカスを当てて、講義による解説と多数の心エコー動画、さらには実際に心エコー図検査を行う際のプローブ操作などをみていただく、“ライブオン”を交えて解説します。

心エコーを診療に活かしていきたいと考える先生方にとって実践的、かつすぐに使えるテクニックの整理に役立つ内容となれば幸いです。

配 信 期 間

演題 心臓エコー 2022年1月15日(土)~2月15日(火)

90分講演（実技含む）・ 視聴回数無制限

装置協力 GEヘルスケア・ジャパン株式会社

企画 株式会社ユーエスワールド 担当 林 080-3865-6126